

2024年度（令和6年度）

外国人留学生入学試験要項

◎試験当日は、この「入学試験要項」を必ず持参してください。

文 学 部

日本文学科

史 学 科

哲 学 科

神道文化学部

神道文化学科（フレックスB）

法 学 部

法律学科（法律専攻）

経 済 学 部

経済学科

経営学科

観光まちづくり学部

観光まちづくり学科

もっと日本を。もっと世界へ。



〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
総合企画部入学課

☎ 03-5466-0141

www.kokugakuin.ac.jp

大規模災害等、不測の事態により、やむを得ず、入学試験実施（出願要件・試験日程・試験内容等）について変更する可能性があります。変更が生じた場合は、本学Webサイトにて随時公表いたしますので、出願にあたっては、必ず本学Webサイトにて最新情報をご確認ください。また、出願開始後に変更が生じた場合は、当該出願者に対しEメールまたは郵送にて通知いたします。

入試情報に関する変更は、こちら（本学Webサイト）からご確認ください。



目 次

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
2. 募集学部・学科および人員	6
3. 出願資格・出願要件	6
4. 入学試験日程	9
5. 受験から入学手続まで	10
6. 選考方法	11
7. 出願書類について	12
8. 入学志願票記入例	15
9. 履歴書記入例	17
10. 入学検定料	18
11. 学費等納付金	19

【出願にあたっての注意事項】

1. 出願資格・受付期間・試験科目等について、事前に熟読してください。
2. 身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、
出願する30日前までに必ず入学課にご相談ください。
申請方法は大学のホームページをご参照ください。



申請方法
(大学HP)

【提出書類の確認について】

調査書・推薦書・証明書等については、記載内容の確認のため、大学から発行元の団体・機関等へ連絡をさせていただく場合があります。

【個人情報の取り扱いについて】

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。出願書類等に記載された個人情報は、下記の利用目的の範囲内において利用し、本人の同意の無い第三者への提供はいたしません。

なお、取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は、学校法人國學院大學個人情報の保護に関する規程、ならびに國學院大學個人情報の保護に関する規程(<https://www.kokugakuin.ac.jp/about/efforts/p17>)に従い、適切に管理します。

利用目的	入学試験の実施および実施に伴う各種通知、入学手続に関する諸連絡、入学予定者への各種案内の送付、本学校法人の國學院大學北海道短期大学部の案内書類送付 ※上記のほか、出願時に取得した情報（氏名、受験番号、生年月日、国籍、出身学校（高等学校等・大学・短期大学（学士入学・編入学のみ））および卒業（見込）年月、志願する入試制度・学科（専攻）、大学入学共通テスト試験成績請求No.、日本留学試験受験番号、写真 (1)入学志願票に記入もしくは添付された項目 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、性別、生年月日、国籍、出身学校（高等学校等・大学・短期大学（学士入学・編入学のみ））および卒業（見込）年月、志願する入試制度・学科（専攻）、大学入学共通テスト試験成績請求No.、日本留学試験受験番号、写真 (2)調査書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書、各種検定・試験の合格証明書・成績（スコア）証明書等に記載されている項目 住所、氏名、生年月日、性別、学習成績の状況、担任による評価、検定・試験の成績および受験年月日
データ項目	(1) 入学志願票に記入もしくは添付された項目 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、性別、生年月日、国籍、出身学校（高等学校等・大学・短期大学（学士入学・編入学のみ））および卒業（見込）年月、志願する入試制度・学科（専攻）、大学入学共通テスト試験成績請求No.、日本留学試験受験番号、写真 (2) 調査書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書、各種検定・試験の合格証明書・成績（スコア）証明書等に記載されている項目 住所、氏名、生年月日、性別、学習成績の状況、担任による評価、検定・試験の成績および受験年月日
保管期間	10年間

國學院大學における個人情報の利用目的については下記の URL を参照してください。

<https://www.kokugakuin.ac.jp/privacy/p2>

國學院大學は、外国人で大学において教育を受ける目的で入国し、本学に入学を希望する者を対象とし、以下の内容で入学者を募集します。入学後は、他の学生と同じ条件のもとで所定の課程を修めることになります。講義はすべて日本語で行われますので、十分な日本語能力が必要です。なお、入学時期は2024年（令和6年）4月です。学年度は4月に始まり、翌年3月に終わります。

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

※アドミッション・ポリシー（以下、「AP」）については、本学ホームページでもご確認ください。

文学部

【日本文学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・日本の文学・言語・文化を研究したいという意欲を持ち、古典語を含む日本語と日本文化の基礎的な学力を備えている者。
- ・自ら問題を発見し、資料を収集・整理・分析して自分の考えをまとめ、文章で表現できる能力と姿勢を身につける意欲を持つ者。
- ・日本の文学・言語・文化の研究を通して新たな文化創造に参画し、社会に積極的に働きかけ貢献できる者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 国語（古文・漢文を含む）を中心に、日本文学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
- (AP2) 自らの知識・技能に基づいて問題を発見し、物事を論理的・客観的に考え方整理・分析する力と、それを自らの言葉で表現する能力があるか。
- (AP3) 日本の文学・言語・文化の学修・研究に強い意欲を持ち、将来において社会に発信する主体となるために、積極的に学ぶ姿勢があるか。

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書			◎	
日本語小論文	◎	○		日本語小論文で日本文学科での学びに対応しうる学力および日本語運用能力を有しているかを、面接試験で進学への意欲があるかを確かめます。
面接試験	○		◎	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」およびそれに相当する教科を履修していることが望れます。

【史学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・日本や世界の歴史に関心を持ち、さらに専門的な知識を学んで理解を深めたい者。
- ・歴史資料の調査や研究方法を学び、歴史研究の発信や文化財の保護・活用にかかわりたいという意欲がある者。
- ・歴史上の諸問題に関心を持ち、さまざまな価値観を持つ人々と協力しながら、新しい社会を創造していくこうとする意志を持つ者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 地理歴史、国語、英語を中心に、史学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を修得しているか。
- (AP2) 物事を論理的・客観的に考える力があり、それらを自分の言葉で発信する能力があるか。
- (AP3) 日本史学・外国史学・考古学・地域文化と景観（歴史地理）分野の学修・研究に強い関心を持ち、かつ主体的に学ぶ姿勢を備えているか。

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書		○	◎	
日本語小論文	○	◎		日本語の駆使能力を有し、本学科での学修に強い関心を持つ外国人留学生を受け入れます。
面接試験			◎	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「日本史B」「世界史B」「地理B」から一つ以上を学んでおくことが望れます。さらに、「国語総合（古文・漢文を含む）」「古典B」「コミュニケーション英語I、II、III」「英語表現I、II」およびそれに相当する教科について、基礎学力を身につけておくことが望れます。

【哲学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・東洋・西洋の哲学思想に対する学修を通して、社会に貢献できる知識と能力を有する者。
- ・哲学・倫理学および美学・芸術学の学門分野に対する強い志向性を持ち、物事の本質を見極めたいという知的探究心に基づき、論理的思考を通して洞察を深めることができる者。
- ・文献を読解し、渉猟することによって、あるいは他者との対話によって様々な知に触れ、自らの考えを吟味検証することができる者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 現代文、英語を中心に、哲学科で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を習得しているか。
- (AP2) 自分の知識・技能に基づいて、論理的に考え、自ら判断し、それを表現する能力を持っているか。
- (AP3) 哲学（哲学・倫理学や美学・芸術学分野）に対する志向性を持ち、主体的に学ぶ姿勢があるか。

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書		○	◎	
日本語小論文	○	◎		外国籍であり、日本留学試験で所定の成績を修め、かつ哲学・倫理学および美学・芸術学の学門分野に興味・関心を持ち、学ぶ意欲を持つ者を受け入れます。
面接試験	○	○	◎	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学までに「国語総合（現代文）」「コミュニケーション英語I、II、III」「英語表現I、II」を身につけ、さらに「倫理」「現代社会」「政治経済」「世界史B」「日本史B」「美術I」「音楽I」「地理A」「地理B」「数学I」「数学II」「数学A」およびそれに相当する教科を一つ以上履修していることが望れます。

神道文化学部

【神道文化学科】

◎求める人材、期待される入学者像

國學院大學神道文化学部は、神道を中心とする日本文化への高い関心と、国内外の宗教文化を広く学ぼうとする意欲とを持ち、宗教・文化の継承者として、人々の共存や社会の発展に寄与しようとする人材を受け入れます。

具体的には、次のような意欲・意志を持って、学びの成果を社会に活かそうとしている人材を求めていきます。

- (1) 神道の歴史・思想を学ぶ意欲を持つ者
- (2) 神道の社会的実践について学ぶ意欲を持つ者
- (3) 日本の伝統文化を深く学ぶ意欲を持つ者
- (4) 世界の宗教文化を広く学ぶ意欲を持つ者
- (5) 神社や神道系宗教団体の後継者を志す者

◎入学者選考の観点

人材受け入れのため、次の観点から受験生を選考します。

(AP1) 神道を中心とする日本文化や国内外の宗教文化（以下「神道文化・宗教文化」）に関わる授業を履修するために必要となる高等学校卒業相当の知識と文章表現のための技能を身につけているか。〈知識・技能〉

(AP2) 他者の考えを的確に理解し、自らの考えを理論的かつ簡潔にまとめ、ことばで正確に表現できる能力を有しているか。〈思考力・判断力・表現力〉

(AP3) 神道文化・宗教文化を幅広く学ぼうとする意欲を持っているか。また、神道文化・宗教文化の学びの成果を活かして、社会への貢献を目指す意志を持っているか。〈主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度〉

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書		○	○	
活動レポート		○	○	
日本語小論文試験	○	○		
面接試験		○	○	神道文化学部での学修に必要な総合的な学力を持つ受験生を選考します。 面接試験・志望理由書等では、主に神道文化・宗教文化を学ぶ態度を問います。 小論文試験では、主に思考力・表現力を問います。

◎入学までに身に付けるべき教科・科目

神道文化学部に入学する学生には、入学後の教育内容との関係上、「国語」「地理歴史」「公民」「外国語（英語）」の学習を求めます。

法学部

【法律学科（法律専攻）】

法学部は、法律学・政治学に関する知識・理論を理解し、これらを活用して価値観の多様化する現代社会に主体的に参画し、社会の様々な分野で活躍できる人間を育成します。このため本学部は、本学部で法律学・政治学の研鑽に努めることに強い意欲を有し、本学部の教育課程を通じて培った専門的知識や能力を活かして、社会に主体的に参画したいと考える学生を受け入れます。

◎求める人材、期待される入学者像

法律専攻では、とくに次のような人材を求めています。

- ・法や政治に関心を有し、社会の様々な分野で活躍したいという意欲がある者

◎入学者選考の観点

(AP1) 本学部で学ぶ分野に関連する教科・科目について、高等学校卒業程度の基礎学力を備える者

(AP2) 社会的な事象に対して問題意識を持ち、情報を収集・整理・分析し、論理的に考え、自分の考えを表現するための基礎的な力を持つ者

(AP3) 教科外の活動に取り組み、その中でコミュニケーション能力などを培ってきた者

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
活動レポート			○	
日本語小論文		○		
面接試験		○	○	出願資格・出願要件を満たす外国籍の者で、日本留学試験および本学部が課す試験において所定の成績を修め、かつ法律学、政治学の勉強に積極的・自発的に取り組み、学ぶ意欲がある者を選考します。

◎入学までに身につけるべき教科・科目

入学後の教育内容との関係で、本学部の入学者には、入学までに、「国語」「外国語」「地理歴史」「公民」、基礎的な「数学」、基礎的な「理科」の学習を求めます。

経済学部

◎求める人材、期待される入学者像

経済学部は、経済と経営に関する教育を主軸に、主体的に人生を切り拓き、自ら選んだ分野で社会に貢献できる人材を育成します。このことを踏まえて本学部では、次の能力・資質・態度に優れた者を受け入れます。

◎入学者選考の観点

(AP1) 「英語」「国語」「数学」「地理歴史」「公民」を中心に、経済学部で学ぶ内容に対応する科目について、高等学校卒業程度の知識・技能を備える者。

(AP2) 各自の問題関心に基づき、情報を収集・分析し、論理的に考え、自らの主張について根拠を示しながら表現できる能力を持つ者。

(AP3) 他者と積極的に交流し、新しい知識や経験に対して主体的に学修する強い意欲を持つ者。

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
エントリーシート			○	
活動レポート			○	
日本留学試験の成績	○			外国语を有しあつ一定の日本語能力を有する者の中から、本学部・学科のアドミッション・ポリシー(AP)を理解した上で、本学部が課す試験において所定の成績を修めた者を受け入れます。
総合問題試験	○	○		
面接試験	○	○	○	

(AP1) 知識・技能

(AP2) 思考力・判断力・表現力

(AP3) 主体性・意欲・志向性

◎入学までに身につけるべき教科・科目

「外国語」「政治・経済」「地理」「日本史」「世界史」「数学」

【経済学科】

経済学科は、日本と世界の経済に関心と学修意欲を持ち、将来、企業や公務員を含むさまざまな分野で個性豊かに活躍することを目標とする、以下のような人材を求めています。

- ・経済理論を真摯に学び、仮説を立て、データを駆使して経済問題を分析したい者。
- ・数学的思考力を経済学の学修に生かし、向上させたい者。
- ・歴史的なアプローチにより、現代の経済問題を把握し、また分析したい者。
- ・現地調査の能力を高めて、地域経済の実態を分析し、より良いあり方を提示したい者。
- ・日本経済の発展要因と課題を理解し、将来に向けた政策を考察したい者。
- ・グローバルな視点で日本や地域の経済を意識しながら、世界経済の現状と課題を考察したい者。

【経営学科】

経営学科は、企業の経営・会計に関心と学修意欲を持ち、市場・組織・戦略に関する学習・研究を通じて、以下のような能力を磨き、将来社会で活躍できる人材を求めています。

- ・実践力と経営スキルを磨いて、企業などの組織の中で、ビジネスリーダーとして活躍したい者。
- ・創造力と課題解決力を磨いて、新たなビジネスに挑戦する企業経営者、起業家、事業承継者などとして活躍したい者。
- ・分析力と論理的思考力を磨いて、会計士、税理士、コンサルタントなどとして、あるいは金融にかかる業務で活躍したい者。

観光まちづくり学部

【観光まちづくり学科】

◎求める人材、期待される入学者像

- ・観光・交流を通じた持続可能な地域の形成や振興に関する学問的な基礎を学びたいという意欲がある者。
- ・上記の学問的な基礎をもとに、地域社会の再生、活性化及びまちづくりに貢献したいという意欲がある者。
- ・既存分野の壁を越えて能動的に学ぶ向上心を保持し、積極的に地域に働きかけようという意欲がある者。

◎入学者選考の観点

- (AP1) 本学部で学ぶ分野に関連する教科・科目について、高等学校卒業程度の基礎学力を備えているか。
- (AP2) 地域社会やその持続可能性に対して問題意識を持ち、論理的に考え、自分の考えを表現するための基礎的な力を持っているか。
- (AP3) 自身の興味・関心にしたがい、主体的に活動に取り組み、またはその成果について第三者からの評価を得ているか。

選考方法	AP1	AP2	AP3	本入試制度のねらい
志望理由書		◎	○	
活動レポート		○	◎	
日本語小論文	○	○		観光まちづくり学部での学修に必要な能力・資質と意欲を持つ受験生で、外国籍であり、日本の高等学校卒業相当の学力を持つ者を、第1次選考（書類選考）、第2次選考（面接試験）の2段階で総合的に選考します。
面接試験		◎	○	

◎入学までに身につけるべき教科・科目

「国語」「数学」「外国語（「コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」、「英語表現Ⅰ、Ⅱ」）」を中心とした基礎学力を前提に、「地理歴史」「公民」「理科」の中から幅広く学習していること。

2. 募集学部・学科および人員

学部	学 科・コース・専 攻	募集人員	修業年限
文 学 部	日本文学科	4名	4年
	史 学 科	2名	
	哲 学 科	1名	
神道文化学部	神道文化学科 フレックスB(昼間主)コース	2名	
法 学 部	法 律 学 科 (法律専攻)	2名	
経 済 学 部	経 済 学 科	5名	
	経 営 学 科	5名	
観光まちづくり学部	観光まちづくり学科	5名	

※入学後のコースの変更は認められません。

出願状況および試験結果等により、合格者が募集人員を下回る場合があります。

3. 出願資格・出願要件

【出願資格】

以下の①と②の両方に該当する者。

- ① 外国籍で、「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を有する者又は入学時までに「留学」の在留資格を取得見込みの者。
- ② 次のa～dのいずれかに該当する者。
 - a 外国において、12年以上の学校教育課程を修了し、その国において大学入学資格を有する者。12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了しもしくは2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者。
 - b 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で、2024(令和6)年4月1日現在で満18歳以上の者。12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了しもしくは2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者。
 - c 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程※）を修了した者又は2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者。
※2023(令和5)年7月12日現在、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦のうち文部科学大臣が指定した学校の課程
 - d 外国において、国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格を取得した者。

【出願に関する注意点】

- ・「留学」の在留資格を出願時点では有していない者は、本学入学者選抜に合格し、所定の入学手続を完了後、2024(令和6)年3月31日までに「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得してください。
- ・「留学」の在留資格取得の申請が不許可になった場合は、入学は認められません。
- ・学校教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれている者、日本国内に所在する外国人学校に就学した者の出願は認められません。

【出願要件】

文学部・神道文化学部・法学部

独立行政法人日本学生支援機構が実施する2022（令和4）年度（6・11月）または2023（令和5）年度（6月）の「日本留学試験（日本語）」の得点が230点以上の者。記述問題の得点は含まない。

経済学部

以下の①と②の両方に該当する者。

①英語検定試験でCEFRのA2以上のスコアを持つ者。

②日本留学試験（日本語・総合科目・数学）を受験していること。

※2022（令和4）年度6・11月または2023（令和5）年度6月の試験に限る。

※数学については、コース1・コース2いずれも可。

観光まちづくり学部

以下の要件を満たす者。

「日本留学試験」（日本学生支援機構）

①「日本語」270点以上（記述問題の得点は含まない）

②「数学」コース1もしくはコース2を受験していること

※2022（令和4）年6・11月もしくは2023（令和5）年6月に取得したものに限る。

英語検定試験のスコア・級数について

本入試制度で、経済学部において出願資格としている「CEFR A 2以上」の基準値は以下のスコアを参考値とします。スコア・級は令和3年4月1日以降に取得したもの有効とします。

下表に示す成績表を必ず提出してください。下表にないものは成績の証明として認められません。

検定試験名	スコア・級数	成績表	備考
実用英語技能検定 (英検)*1	CSE2.0 スコア 1,700以上	合格証明書 CSEスコア証明書または 個人成績表のいずれか	従来型・新方式[S-CBT,S-Interview] いずれも可。 ただし、受験級は準2級以上であること。
TOEIC® L&R及びS&W	スコア 385点以上	Official Score Certificate	TOEIC®L&R及びS&Wの両検定試験の受験及びスコアを必須とする。TOEIC IPは不可。
GTEC (検定版またはCBT)	スコア 680点以上	Official Score Certificate	オフィシャルスコアに限る。 検定版はCore・Basic・Advanced いずれも可。
TEAP(R/L+W/S)*1	スコア 135点以上	成績表	異なる試験日のスコアは合算 できない。
TEAP CBT*1	スコア 235点以上	成績表	
ケンブリッジ英語 検定	スコア 120点以上	合格証明書	ケンブリッジ英語検定4技能 CBT(Linguaskill)は不可。

下記の検定試験は、B1以上のスコアを持つ場合のみ可とします。

検定試験名	スコア・級数	成績表	備考
TOEFL®iBT	スコア 42点以上	Examinee Score Report, Official Score Reports (Institutional Score Report)のいずれか*2	自宅受験形式は不可。
IELTS (アカデミック・モジュール)	オーバーオール・バンド・スコア4.0以上	Test Report Form*3	自宅受験形式は不可。

＜成績表の提出について＞

*1は成績ダウンロードシステムを使用するため、提出する証明書類の原本・コピーは問いません。そのほかの検定試験の証明書類は、原本または原本証明がなされたコピーのみ受け付けます。

試験実施団体のシステムに登録されている志願者の生年月日に誤りがある場合、大学側で成績のダウンロードができない、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。

生年月日の確認・訂正方法で不明な点がある場合は、試験実施団体（英検サービスセンター）に問い合わせてください。本学での対応はできません。

【生年月日の確認方法について】

「従来型英検」、「英検S-Interview」の成績を大学に提出予定の方は、「受験者用ログインサービス」から英検IDとパスワードでログインしていただき「個人情報の確認・変更」からご確認ください。

「英検 S-CBT」の成績を大学に提出予定の方は、個人成績表をご確認ください。

【生年月日の訂正方法について】

受験いただいた試験方式別に以下の問い合わせ窓口までご連絡ください。

※参考URL：<https://www.eiken.or.jp/eiken2020/forstudents/faq.html>

*2 TOEFL® iBT のOfficial Score Reports(Institutional Score Report)は、ETS より本学へ直送の手続きを行う必要があります。Institution Code はC803、Department Code は00です。

*3 IELTS のTest Report Form について、テストセンターからの直送制度を利用する場合、送付先の機関名をKokugakuin University、担当部署をAdmissions Officeとし、渋谷キャンパス宛に郵便での送付を依頼してください。

4. 入学試験日程

出願期間

経済学部	文学部・神道文化学部・法学部	観光まちづくり学部
国内居住者： 2023（令和5）年9月4日（月）～9月7日（木）消印有効 国外居住者： 2023（令和5）年9月4日（月）～9月8日（金）必着	国内居住者： 2023（令和5）年10月2日（月）～10月5日（木）消印有効 国外居住者： 2023（令和5）年10月2日（月）～10月6日（金）必着	

選考日程

経済学部	文学部・神道文化学部・法学部	観光まちづくり学部
【第1次選考】書類選考 【第2次選考】10月22日（日） 試験会場：國學院大學渋谷 キャンパス 集合時刻：9時30分 ※受験番号通知書と昼食を持参してください。	【試験日】11月26日（日） 試験会場：國學院大學渋谷 キャンパス 集合時刻：9時30分 ※受験番号通知書と昼食を持参してください。	【第1次選考】書類選考 【第2次選考】11月26日（日） 試験会場：國學院大學横浜たま プラザキャンパス 集合時刻：9時30分 ※受験番号通知書と昼食を持参してください。

合格発表日

経済学部	文学部・神道文化学部・法学部	観光まちづくり学部
【第1次選考】9月25日（月） 【第2次選考】11月1日（水）	12月6日（水）	【第1次選考】10月25日（水） 【第2次選考】12月6日（水）

入学手続期間（消印有効）

経済学部	文学部・神道文化学部・法学部	観光まちづくり学部
11月1日（水）～11月9日（木）		12月6日（水）～12月13日（水）

※合格発表・入学手続ともに受験ポータルサイト「UCARO」を通じて行います（本学から書類の送付はありません）。入学手続は期間内に学費等納付金を納入し、入学手続書類を大学宛に郵送（簡易書留・速達）することにより入学手続が完了します。

5. 受験から入学手続まで

(1) 受験に関する諸注意

①開門時刻	9:00～ ※ <u>試験教室には集合時刻（試験開始30分前）までに入室してください。</u> 入場後は、試験が終了するまで場外に出ることはできません。
②受験番号 通知書	・出願された方全員に受験番号通知書を発送します。試験3日前になんでも受験番号通知書が届かない場合や、記載内容に誤りのある場合、また紛失や破損をしてしまった場合には、入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。 ・本学のシステムでは、一部の異体字（高・崎・凜・遙・熙など）が対象外となるため、受験番号通知書・合格通知等に表記できない場合があります。表記できない漢字については、字体の異なる同字で置き換えられるか、カタカナで表記されますのでご了承ください。 ・試験当日は必ず <u>受験番号通知書を持参</u> し、案内掲示板にて自分の受験番号を確認のうえ、該当の試験教室に入室してください。 ・受験番号はUCAROによる合否通知に必要となりますので大切に保管してください。
③遅刻	<u>遅刻は一切認めません</u> 。指定された集合時刻に間に合わなかった場合、試験を受けることはできません。なお、事故等により交通機関に遅延が生じた場合でも、試験は原則として定刻通り実施します。
④試験時間 中の注意 事項	・ <u>時計は必ず持参してください</u> 。ただし、辞書・電卓・計算・通信端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは使用できません。また、試験時間中は携帯電話など電子機器類の電源を必ず切ってください。 ・筆記具はHBのもの、消しゴムはプラスチック製を使用してください。下敷き・定規・コンパスなどは使用できません。 ・受験者は試験時間中に以下の物を使用することができます。（ただし、不正行為防止のため、必要に応じて試験監督者が確認する、または使用を認めないことがあります。） 「座布団」・「ひざ掛け」・「コート」・「マスク」・「ティッシュペーパー」・「ハンカチ」・「ハンドタオル」・「目薬・点鼻薬」・「時計」・「シャープペンシルの替え芯」 ※「ティッシュ」は袋から、「シャープペンシルの替え芯」はケースから、中身のみを取り出し、机の上に置くこと。 ・英語や地図、和歌や格言等が印字されている服の着用や所持品の使用はできません。 ・試験教室からの入退室は、試験監督の指示に従ってください。不正行為をした者・試験監督の注意や指示に従わない者には退室を命じ、以降の受験は一切認めません。
⑤感染症に 関する 注意事項	試験当日、学校保健安全法・学校保健安全法施行規則で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・麻疹・風疹等）に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。 また、試験当日に発症の疑いがあると大学が判断した場合には、受験をご遠慮願いますので、体調管理については十分注意してください。 ただし、症状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めた際には、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として再試験などの措置や入学検定料の返還は行いません。

⑥その他の	<ul style="list-style-type: none"> ・面接試験は午後からとなりますので、<u>昼食を持参してください。</u> ・上履きを持参する必要はありません。 ・試験教室の下見はできません。 ・試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。自動車や自転車、バイク等での試験場構内への乗り入れはできません。 ・大規模災害等、不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期・再試験等の対応措置を取らざるを得ないことがあります。これらの対応措置を講ずる場合は、本学ホームページ（www.kokugakuin.ac.jp/admission）に掲載しますので、確認してください。
--------------	---

(2) 評価方法について

出願書類ならびに各学科が指定する選考方法を用いて、アドミッション・ポリシーに基づき、学力を構成する特に重要な以下の三つの要素を多面的・総合的に評価します。

- ①基礎的・基本的な知識・技能
- ②知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
- ③主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

(3) 合格発表について

受験ポータルサイト「UCARO」にて合否通知を行います。確認する際に、受験番号と生年月日が必要となります。発表日の12:00以降に下記のアドレスにアクセスしてください。
電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

合格発表専用 UCARO ホームページアドレス
<https://www.ucaro.net/gouhi/304012A>



合格者に対しては、UCARO上の合格発表画面にて、入学手続に関する案内を行います。入学手続は、Web入学手続システムを通して行うものとし、大学から入学手続書類・合格通知書等の送付はいたしません。UCARO上の画面の指示に従って手続を行ってください。

なお、「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続締め切り日を過ぎての入学手続は一切認めません。

6. 選考方法

学部	提出書類 ※すべて出願時に提出	選考内容	
		第1次選考	第2次選考 ※経済・観光まちづくり学部は第1次選考合格者のみ
文	志望理由書（400～500字）	なし	日本語小論文試験（1000字程度、90分） 面接試験（20分）
神道文化	志望理由書（400～500字） 活動レポート（800字以内）		
法	活動レポート（800字以内）		
経済	エントリーシート 活動レポート（800字以内） 日本留学試験（日本語・総合科目・数学）の成績	書類選考	総合問題試験（全体で1,000～1,500字程度、90分） 面接試験（20分）
観光まちづくり	志望理由書（700～800字） 活動レポート（800字以内） 日本語小論文（600～800字）		

※提出書類の詳細は、「7.出願書類について」で確認すること。

7. 出願書類について

出願に必要な書類をすべてそろえ、速達・簡易書留で入学課宛に送付してください。国内居住者は、本学所定の出願封筒用ラベルを必ず封筒に貼付してください。書類に不足のある場合は出願が受け付けられませんので、注意してください。また、提出された書類の記載内容等に不正が認められた場合は、入学許可を取り消すことがあります。

*一度提出された書類は、原則として返還しません。

出願書類		詳 細
①	入学志願票 【本学所定用紙】	<p>「8. 入学志願票記入例・記入上の注意」(P.15～16) を参考に必要事項をすべて記入し、入学検定料（35,000円）を振込んでください。 ※日本国外から送金をする場合は、必ず控え（コピー可）を同封してください。</p>
②	出願資格を証明する書類 (最終出身学校卒業証明書等)	<p><u>出願前3ヶ月以内に発行されたもの</u>を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終学校の卒業（修了）証明書を提出してください（日本語・英語・中国語のみ可）。なお、出願時点で最終学校卒業見込みの者は、卒業（修了）見込証明書を提出してください。 自国の大学入学資格検定試験等に合格している者は、その合格証明書を提出してください。 自国の教育事情により学校教育の課程が12年に満たない者は、文部科学省が指定する準備教育課程等の修了（見込）証明書も併せて提出してください。 <p>★日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合は、元の言語から正しく翻訳されたことが大使館・総領事館・公証役場等の公的機関（日本語学校は除く）によって証明されている日本語または英語の訳文を添付し、提出してください。</p> <p>★原本（最終学校が発行し、証明した文書）を提出してください。原本を提出できない場合は、certified true copyを提出してください。</p> <p>※ certified true copy 原本から正しく複製されたものであることを最終学校、大使館、領事館、公的役場等の公的機関が証明したもの。日本語学校は公的機関に含まれません。</p>
③	身分を証明する書類	<p>【全員】 → パスポートのコピー ①氏名②顔写真③生年月日④パスポート番号⑤サイン⑥有効期限が記載されているページを、A4サイズの用紙に拡大（140%）コピーして提出してください。</p> <p>【国内居住者】 → 住民票 市区町村が発行する、国籍・在留資格・在留期間が記載された証明書を提出してください。（出願前3ヶ月以内に発行されたもの、コピー不可）。</p> <p>※必ず国籍・在留資格・在留期間の3点を記載してもらうよう市区町村に申請してください。</p> <p>【国外居住者】 → 旅券（パスポート） 入国後、入学試験の当日に入学課へ提示してください。</p>

		出願要件に利用する試験に応じて、次の書類を提出してください。
④	資格・スコアを証明する書類	<p>① 日本留学試験（文・神道文化・法・経済・観光まちづくり学部） (1) 氏名 (2) 顔写真 (3) 受験日 (4) 受験番号が判別できる受験票のコピーを提出してください。</p> <p>② 英語検定試験（経済学部） 出願時に所定の成績表（各検定試験で有効な成績証明書はP.7参照）を提出してください。また、「資格・スコアを証明する書類【様式A】」も併せて提出してください。なお、検定機関からの直送制度を利用される方は、時間を要しますので早めに手続してください。その際は、白紙に直送制度を申請している旨と申請日を記入し、同封してください。</p>

※⑤～⑩は次のページを参照してください。

⑤	履歴書 【様式 1】	文 神道文化 法 経済 観光まちづくり	所定用紙を使用し、「9. 履歴書記入例」(P.17)を参考に学歴・職歴・保護者・緊急連絡先等を記入してください。 ※緊急連絡先は受験生以外の方（日本語学校の担任等）に限ります。
⑥	活動レポート 【様式 2】	神道文化 法 経済 観光まちづくり	学内外を問わず、過去3年間程度で主体的に取り組んだ活動を1つ選び800字以内で記入してください（活動が団体によるものである場合は、本人の役割を明確にしてください）。
⑦	志望理由書 【様式 3】	文 神道文化 観光まちづくり	志願者本人が自筆にて記入してください。出願する学部での学修に対する目的意識と意欲を記入してください。 文・神道文化学部：400～500字 観光まちづくり学部：700～800字
⑧	エントリーシート 【様式 4】	経済	各項目について 簡潔に記入してください。なお、項目（1）（2）は、現在、高校、日本語学校などに通っている人は、そこでの経験の中から書いてください。そうでない人は、過去3年以内の自らの学習活動（過去3年以内に高校、日本語学校などに通っていた場合には、そこでの活動を含む）の中から書いてください。
⑨	日本語小論文 【様式 5】	観光まちづくり	「オーバーツーリズム」について、あなたの生まれ育った国の状況を加味して、600字～800字で論述してください。 主要な参考文献を最大5件まで明示すること。
⑩	受験番号通知書 国外発送願		【国外居住者のみ対象】 最終ページの「受験番号通知書国外発送願」を切り取り、必要事項を記入した上で、出願書類に同封してください。

8. 入学志願票記入例

※写真票もこれにならって記入してください。

記入例は、経済学部で志願タイプ1を選択した場合のものですが、他の学部・学科を選択した場合もこれにならない、ボールペンを使用して各票の太枠内をもれなく記入してください。網かけされている欄は未記入のままで結構です。なお、提出後の変更は一切認められませんので、注意してください。

★入学志願票を全て記入のうえ、入学検定料(35,000円)を振込み、出願してください。

★写真票には写真(縦4cm×横3cm)を必ず貼付してください。

★記入を間違えた場合は修正液(ホワイト)を使用しても問題ありません。但し、入学検定料(振込金額)を訂正する場合は、二重線で消し、その上に銀行等の窓口で訂正印を押してもらい、欄外に正しい金額を記入してください。

★日本留学試験受験番号については、必ず左マス詰めで記入してください。

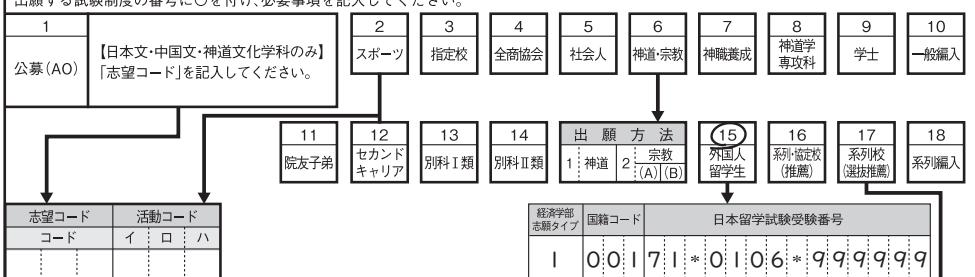
例) 日本留学試験受験番号が「710106999999」の場合以下の記入例の通りになります。

國學院大學(総合型選抜・学校推薦型選抜)入学志願票

志願票

入試制度

出願する試験制度の番号に○を付け、必要事項を記入してください。



↓記入例に従って該当欄に記入してください(選択項目には該当する番号に○を付けてください)。

志願データ

受験番号 ※				※		系列三高校(選抜推薦)志願者のみの貼付 大学入学共通テスト成績請求票貼付欄 私立大学・ 公私立短期大学用								
入試コード ※ N I 3 N														
学部 経済				入試制度①~⑥(I期)・⑪の 神道文化学科志願者のみ 番号に○を付けてください。		大学入学共通テスト受験票とともに交付された 成績請求票を貼付してください。								
学科 経済				①どちらも希望する ②フレックスA(夜間主)のみ ③フレックスB(昼間主)のみ		【公募(AO)・社会人出願者のみ】 ・第1次選考免除 (中国文学科・法律学科) 1: 希望する ・活動レポート免除 (史学科) 2: 希望しない								
氏名 漢字	フリガナ 李			性別 ①男 ②女		年(西暦) 1990.8.04								
	名 冰菲			電話 自宅 045-XXXX-XXXX 携帯 080-XXXX-XXXX										
志願者住所 都道府県 〒		横浜市青葉区新石川3-22-1 若木ヒルス 225-0003 メールアドレス kokugakuen@xxxx.x												
履歴	出身高等学校等 大原第一中学(中高) 高等学校・中等教育学校・その他		高等学校等コード 52000E		課程 9	学科 9	卒業年(西暦) 2017.07	月 7	入学検定料(振込金額) ¥ 35000					
	出身大学(短大)・学部・学科 卒業年(西暦) 月													

●ボールペンを使用して記入してください。間違えた場合は修正液を使用しても問題ありません。但し、入学検定料(振込金額)を訂正する場合は、二重線で消し、その上に銀行で訂正印を押してもらい、欄外に正しい金額を記入してください。

●漢字なども1文字として楷書で記入してください。

●振込金額は、入試制度によって異なりますので、必ず要項をご確認ください。

●ATMからの振り込みはできません。必ず銀行等金融機関の窓口で手続を行ってください。

●取扱店の取扱印が無いものは無効です。

個人情報取り扱い確認欄	
個人情報の取り扱いに関する「振込金 兼手数料受取書(本人保存)」の記載を 読み、同意しない場合のみ、✓を記入し てください。	
同意 しない	<input type="checkbox"/>



2024

【記入上の注意】

- ① 日本留学試験を受験している場合は、受験番号を記入してください。
必ず、出願書類（P.13参照）として同封する受験票のコピーに記載されている受験番号と同じ番号を記入してください。
- ② 「国籍コード」・志願先の「入試コード」・「学部」・「学科」を記入してください。
ただし、経済学部志願者は、「学科欄」には「第一希望の学科」を記入し、所定欄に「志願タイプ」を記入してください。

国籍コード	
国 種	コード
中国	001
韓国	002
台湾	003
マレーシア	004
アメリカ合衆国	005
タイ	006
インドネシア	007
香港	008
フィリピン	009
ブラジル	010
その他	999

学部	学 科	入試コード
文	日本文	N 11A
	史	N 11B
	哲	N 11D
神道文化	神道文化	N 14A
	法	法律（法律専攻） N 12A
経済	経済	N 13N
	経営	
観光 まちづくり	観光まちづくり	N 16A

★経済学部志願者は、希望する学科順位を選択して登録します。下表から自分の希望する志願タイプを一つ選択し、「志願タイプ」の番号を記入してください。

志願タイプ	第1希望	第2希望
1	経済	経営
2	経営	経済

- ③ 氏名は、漢字圏の方は漢字で、それ以外の方は母国語で記入してください。
- ④ フリガナは、発音に近い読み方で記入してください。なお、濁点(゛)・半濁点(゜)も1文字として記入してください。
- ⑤ ローマ字表記は、旅券（パスポート）に表記されているものを正確に記入してください。
- ⑥ 高校コードは52000 E、課程は9、学科は9と記入してください。
- ⑦ 生年月日・卒業年月は必ず西暦で記入し、月日が1桁の場合は、その数字の前に「0」を入れ、2桁で記入してください。
- ⑧ 電話番号（日中、連絡のとれるもの）の局番の間には「-」を入れて記入してください。
- ⑨ 住所は結果通知等の送付先となりますので、アパート・マンション名（下宿先・表札名）まで正確に記入してください（丁目・番地・号は「-」で記入してください）。
- ⑩ メールアドレスは正確に記入してください。また、文字の判別がしやすいように適宜フリガナ等で補足してください。（例：アルファベットのO（オー）と数字の0（ゼロ）など）。
- ⑪ 入学検定料を国内から振り込む場合は、振込後、取扱店の収納印が押されていることを必ず確認してください。
入学検定料を海外送金する場合は、収納印は不要ですが、送金時の控えを必ず出願書類に同封してください。

9. 履歴書記入例

記入例は、経済学部を選択したものですが、他の学部・学科を選択した場合もこれにならい、記入してください。

また、記入漏れ等の不備がある場合は、出願を受付できない可能性もありますので、注意してください。

提出書類【様式1】

※太枠内の該当項目を全て記入してください（鉛筆書き不可）。

履歴書				入試コード	N	1	3	N	
学部	経済	フリガナ	リ ピンフェイ						
学科	経済	氏名	李 冰 菲						
		ローマ字 ※1	Li Bingfei						
志願タイプ (経済学部のみ)	① 経済・経営	2: 経営・経済	国籍	中国					
在留資格	留学・留学取得見込み		在留期間満了日	2024年3月2日					
学歴 (小学校以降)	学校名	所在地	在学期間			年数			
	上海市第一小学	上海(中国)	2004年9月～2010年7月				6年		
	上海市大原第一中学(初中)	上海(中国)	2010年9月～2013年7月				3年		
	上海市大原第一中学(中高)	上海(中国)	2013年9月～2016年7月				3年		
		年 月～ 年 月	年						
日本語学校	横浜日本語学校		2020年4月～2021年3月	1年					
			年 月～ 年 月	年					
職歴	勤務先	所在地	在職期間			年数			
	上海機電有限公司	上海(中国)	2016年8月～2019年7月				3年		
			年 月～ 年 月	年					
保護者 (本国の父母等)	氏名	李 良			続柄	父			
	住所	中国上海市中山西路1075-5			電話	21-XXXXXX			
	勤務先	(職業:会社員)							
※2 本人以外の 緊急連絡先 (日本在住者)	氏名	若木 草子			続柄	日本語学校教員			
	住所	神奈川県横浜市青葉区新石川 3-22-1 横浜日本語学校内			電話	045-904-7700			
	勤務先	(職業: 教員)							
備考									

※1 ローマ字氏名欄には、パスポートと同表記を記入してください。

※2 緊急連絡先には、確実に連絡が取れる方で受験生以外の方（日本語学校の担任等）の連絡先を記入してください。

10. 入学検定料

入学検定料の振込について

入学検定料 35,000円

※出願開始日よりお振り込みください。

[国内居住者]

- ① 入学志願票に必要事項を全て記入した後、出願期限に間に合うように最寄りの銀行または信用金庫等（銀行等のATM・ゆうちょ銀行は利用できません）から本学が指定する銀行口座へ振込んでください。
 - ・振込依頼書は入学志願票と一連になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに銀行等取扱店へ持参してください。
 - ・本学が指定する銀行（下記④参照）の各本支店から振込む際の手数料は不要ですが、その他の金融機関から振込む場合には本人負担となります。
- ② 振込終了後、「振込依頼書」は取扱店によって切り取られます。それ以外の収納印欄全てに取扱店の収納印が押されていることを必ず確認してください。
- ③ 出願の際には「入学志願票・写真票」を切り離さずに、その他の出願書類とともに提出してください。「本人保存」は領収書ですので各自で保管してください。
- ④ 本学が指定する銀行口座は下記のとおりです。

み ず ほ 銀 行	渋谷中央支店	普通 No.1391131
三 菱 UFJ 銀 行	渋谷中央支店	普通 No.0128169
三 井 住 友 銀 行	渋 谷 支 店	普通 No.8195674
り そ な 銀 行	渋 谷 支 店	普通 No.0093868

※ご不明な点は、入学検定料を振込む前に、入学課（03-5466-0141）までお問い合わせください。

[国外居住者]

日本国外から送金する場合は、入学検定料（35,000円）を日本円または円建てで下記銀行口座宛に振込んでください（外国通貨および小切手による納入は認めません）。なお、振込手数料は本人負担となります。送金銀行・中継銀行・受取銀行でかかる全ての手数料を送金者（受験者本人）が支払う旨を、金融機関窓口で伝えてください。

本学に着金した入学検定料に不足があった場合、受験を認めないことがあります。
また、送金時の控え（コピー可）を必ず出願書類に同封してください。

みずほ銀行 渋谷中央支店 普通No.1391131 学校法人國學院大學
THE MIZUHO BANK LTD. SHIBUYA CHUO-BRANCH
SAVINGS ACCOUNT No. 1391131
GAKKOU-HOUJIN KOKUGAKUINDAI GAKU
SWIFT コード MHCBJPJT

【注意事項】

※一度提出した書類および入学検定料は、返還しませんので、ご注意ください。

11. 学費等納付金

本学では、私費外国人留学生の入学者への経済支援として、日本の在留資格を持ち、経済的に困窮していると認められた者に対して、当該年度授業料の3割を減免する制度を設けています。本制度を希望する方は、入学後所定期間に申請を行ってください（書類審査・面接等により選考）。

2023年度参考。なお金額については変更となる場合があります。

(単位：円)

費 　目	納 　期	入学手續時	入学後（後期分）	初年度合計
学 費	入 学 金	240,000		240,000
	授 業 料 (文・経・法・神) (観光まちづくり)	380,000 400,000	380,000 400,000	760,000 800,000
	施 設 設 備 費 (文・経・法・神) (観光まちづくり)	105,000 125,000	105,000 125,000	210,000 250,000
	維 持 運 営 費	10,000		10,000
	小 計 (文・経・法・神) (観光まちづくり)	735,000 775,000	485,000 525,000	1,220,000 1,300,000
諸 費	若木学友会入会金	1,000		1,000
	若木学友会費	5,300		5,300
	院友会（同窓会）入会金	10,000		10,000
	文学部・神道文化学部：國學院雑誌代	2,000		2,000
	経済学部：経済学会費	2,000		2,000
	法学部：國學院法学代	3,000		3,000
	小 計	文 学 部	18,300	18,300
		経 済 学 部	18,300	18,300
		法 学 部	19,300	19,300
		神 道 文 化 学 部	18,300	18,300
		観光まちづくり学部	16,300	16,300
合 計	文 学 部 経 済 学 部 神 道 文 化 学 部	753,300	485,000	1,238,300
	法 学 部	754,300	485,000	1,239,300
	観光まちづくり学部	791,300	525,000	1,316,300

- 備考 1. 観光まちづくり学部は、学内外で実施する演習等の費用として、上記以外に別途費用が必要となる場合があります。
 2. 教員免許等各種資格の取得を希望する場合は、上記以外に別途費用が必要となります。
 3. 後期分以降の学費等納付金の納付については、口座振替となります。詳細については入学後にご案内いたします。

【入学手続完了後の辞退について】

入学手続を完了した後にやむを得ない事由により、入学を辞退する場合、2024年（令和6年）3月30日(土)17時までに所定の申請手続を終えた方には、入学金を除く授業料等納付金を返還いたします。なお、詳細は『入学手続要項』に記載します。

資格・スコアを証明する書類

※裏面に証明書を貼付（糊付け）してください。

入試コード	N	1	3	N	<大学使用欄>
学部					
学科・専攻					
氏名					
生年月日	年 月 日				
利用する 検定試験	該当するものに○を付けてください。 【英語検定試験】※ <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> <input type="checkbox"/> 実用英語技能検定（英検） <input type="checkbox"/> TOEIC®L&R および S&W <input type="checkbox"/> GTEC (検定版またはCBT) <input type="checkbox"/> TEAP (R/L+W/S) <input type="checkbox"/> TEAP CBT <input type="checkbox"/> ケンブリッジ英語検定 <input type="checkbox"/> TOEFL® iBT <input type="checkbox"/> IELTS (アカデミック・モジュール) </div> <div style="margin-top: 10px;"> 【その他の検定試験】 試験名称() 試験名称() </div>				
受験年度		受験回			
個人番号 または受験番号					

↑ 太枠内は、実用英語技能検定試験およびTEAP 利用者のみ記入してください。

【提出する証明書について】

実用英語技能検定試験およびTEAP利用者：

成績ダウンロードシステムを使用するため、提出する証明書類の原本・コピーは問いません。

そのほかの検定試験利用者：

原本または原本証明がなされたコピーのみ受け付けます。

原本証明がなされたコピーの作成手順は以下の通りです。

- i. 在籍学校が証明書の原本であることを確認し、コピーをとる（カラー・白黒は問いません）。
- ii. 証明書のコピーの余白に、「原本と相違ないことを証明する」旨の文言を記載の上、在籍学校の印または学校長の印を押印する。
- iii. 在籍学校が厳封（調査書と同封可）する。

※英語検定試験でCEFRレベルの証明として使用できる検定試験は〔〕内になります。

この用紙は、経済学部志願者のみ提出してください。

※太枠内の該当項目を全て記入してください（鉛筆書き不可）。

履歴書					入試コード	N	1	
学部			フリガナ					
学科			氏名					
			ローマ字 ※1					
志願タイプ (経済学部のみ)	1: 経済・経営	2: 経営・経済	国籍					
在留資格	留学・留学取得見込み		在留期間満了日	20 年 月 日				
学歴 (小学校以降)	学校名		所在地	在学期間			年数	
				年 月～ 年 月			年	
				年 月～ 年 月			年	
				年 月～ 年 月			年	
				年 月～ 年 月			年	
日本語学校				年 月～ 年 月			年	
				年 月～ 年 月			年	
職歴	勤務先		所在地	在職期間			年数	
				年 月～ 年 月			年	
				年 月～ 年 月			年	
保護者 (本国の父母等)	氏名				続柄			
	住所				電話			
	勤務先	(職業:)						
※2 本人以外の 緊急連絡先 (日本在住者)	氏名				続柄			
	住所				電話			
	勤務先	(職業:)						
備考								

※1 ローマ字氏名欄には、パスポートと同表記を記入してください。

※2 緊急連絡先には、確実に連絡が取れる方で受験生以外の方（日本語学校の担任等）の連絡先を記入してください。

活動レポート		入試コード	N	1		
学部		フリガナ				
学科		氏名				

〔記入にあたっての注意事項〕

*学校内外問わず、過去3年間程度で主体的に取り組んだ活動を一つ選び、記入してください。

*資格・検定等の証明書類などの添付資料は不要とします。

主体的に取り組んだ活動について

例：課題研究、探究活動、部活動、学校行事、生徒会・委員会、ボランティア活動、各種コンクール、習い事、留学・海外経験、資格・検定取得に向けた活動、その他学びの経験、等

タイトル ※20字程度	
----------------	--

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

志望理由書		入試コード	N	1	
学部		フリガナ			
		氏名			
学科					

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

エントリーシート				入試コード	N	1	3	N

志願タイプ	第1希望・第2希望	フリガナ	
1	経済・経営	氏名	
2	経営・経済		

↑希望する志願タイプの番号に○を付けてください。

(1) 過去3年以内の学習活動の中で印象に残ったことについて書いてください。

(2) (1)以外に学習活動の中で身につけたアピールできること(資格・特技など)について書いてください。

(3) 本学を知ったきっかけを書いてください。

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

(4) 経済学部および第1志望の学科を志望した理由を書いてください。

(5) 大学生活における目標と卒業後の進路について書いてください。

(6) (4)(5)を踏まえて、入学までに何をすべきか考えたことを書いてください。

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

- (7) 経済・経営に関して、あなたの関心のあるトピックを自分の見解を含めて、800字程度で記述してください。
なお、参考文献、参考URLを1つ以上載せること。

	この欄は、志望学科のページを確認し、必要に応じて記入すること。
注 (参考文献)	

※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

日本語小論文			入試コード	N	1	6	A
学部	観光まちづくり	フリガナ					
		氏名					
学科	観光まちづくり						

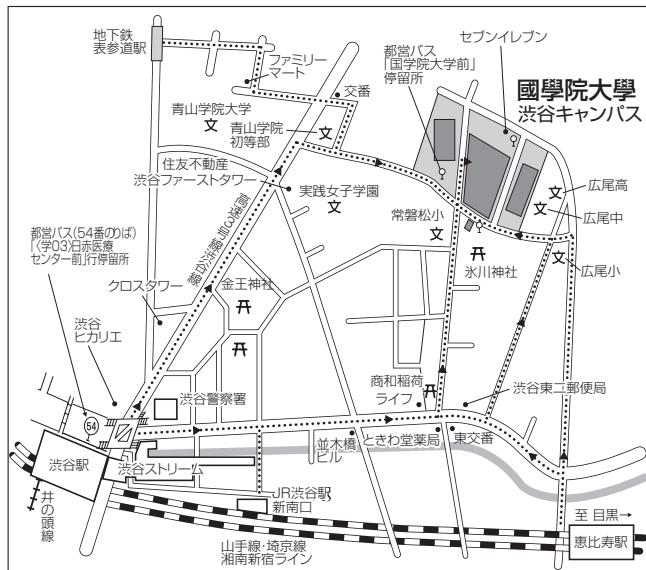
※自筆で記入してください(鉛筆書き不可)。

【受験番号通知書国外発送願】

下記の住所に受験番号通知書の発送をお願いいたします。

フリガナ	
氏 名	
ローマ字	(パスポートと同じ表記)
E-mail	@
住 所	(海外発送となるため、必ずローマ字で記入してください。) Address: Postal code: Country: Telephone:

渋谷キャンパス 〈文学部・神道文化学部・法学部・経済学部・専攻科・別科のメインキャンパス〉



〈所在地〉〒150-8440

東京都渋谷区東四丁目10-28

〈交通機関〉渋谷駅東口方面出口より徒歩約13分、

または、

渋谷駅東口バスターミナル(54番のりば)

より

都営バス〈学03系統〉「日赤医療センター前」行き（運賃 現金180円・IC178円）

「国学院大学前」下車

横浜たまプラーザキャンパス 〈人間開発学部・観光まちづくり学部のメインキャンパス〉



〈所在地〉〒225-0003

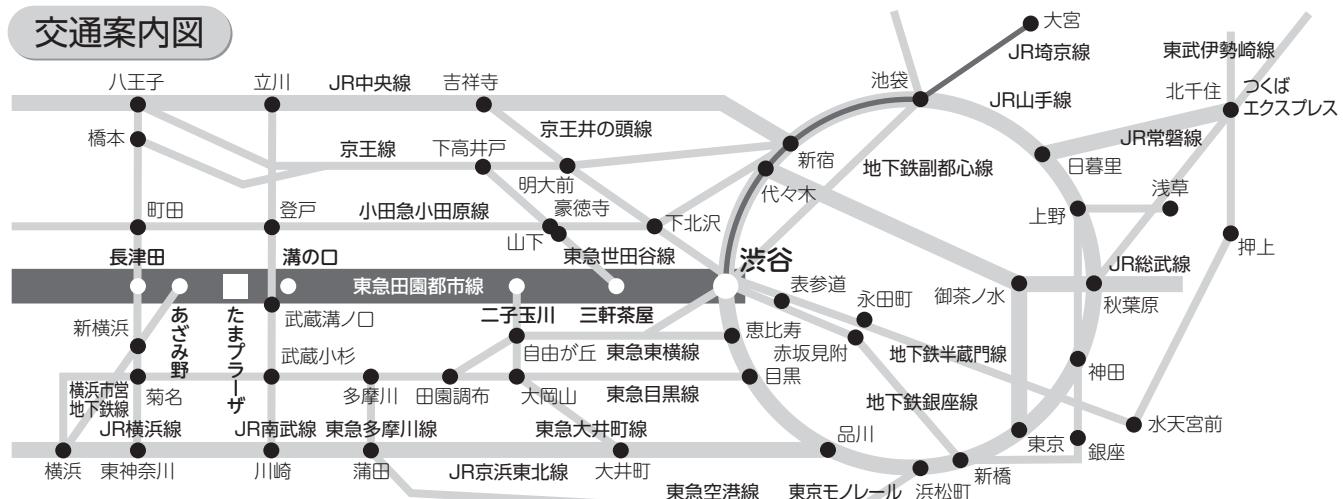
神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目22-1

〈交通機関〉渋谷駅より東急田園都市線（長津田・中央林間方面行き）にて約25分

（東京メトロ半蔵門線相互乗り入れ）

たまプラーザ駅下車南口より徒歩約5分

交通案内図



◎東急田園都市線は、渋谷駅より東京メトロ半蔵門線と相互乗り入れをしております。

※本ページに記載されている情報は発行時のものです。変更される場合がありますので、ご自身で必ずご確認ください。



KOKUGAKUIN Univ.